

輝くひとみ

ふるさと中仙で
学びを拓き 未来を拓き 夢ふくらむ中仙小学校
～夢に向かって 笑顔いっぱい みんなでチャレンジ～

◇◇ 異学年の交流活動 どんぱん活動が始まりました

今年度のどんぱん活動がスタートしました。どんぱん活動は、1年生から6年生までのグループによる異学年の交流活動です。1班あたり7～8人のメンバーで、全校が28班に分かれ、毎日の清掃のほか、なべっこ遠足など行事でも一緒に活動する仲間です。

その顔合わせとなるミニ集会を21日(月)の昼に体育館で行いました。集会が始まる前の子どもたちは、最初の会にもかかわらず、打ち解けた様子で、とてもにぎやか！しかし、全体の会が始まると、おしゃべりをやめ、発表にじっと耳を傾けていました。

全体の会のはじめに、□□□□さん(6年)が「この会は、一年生を温かく迎え、新しいメンバーが顔を合わせてみんなが仲良くなるための会です。」と会の趣旨をはきはきと述べました。そのあと、グループごとに輪になって、自己紹介を順番に行いました。

そのとき、グループの輪が、となりの人と体が触れあうほど小さかったのが印象的で、新しいメンバーと早く仲よしになろうと積極的に参加している様子を感じられました。今年も、どんぱん活動が楽しみです。



メンバーの自己紹介を興味深く聞き合う子どもたち

☆☆ 新しいブランコができました 校庭の遊具が大人気です

校庭に新しいブランコが設置されました。廃校になった学校から移設されたもので、今週のはじめから「オープン」となりました。もともと、ブランコは子どもたちに大人気の遊具で、これでブランコの場所は2か所になりました。

そのほかの遊具も大人気。校庭は、春の暖かな陽気に誘われて集まった子どもたちでにぎわっています。

注意 ◆◆ 小学1・2年生の交通事故 5月～7月に多発

読売新聞(4月21日)によると、小学1・2年生が歩行中に交通事故に遭って死傷する人数は4月より5月以降に増える傾向にあるとのこと。これは平成21年からの5年間の統計で明らかになったことで、その概要をまとめると次のようになります。

- ◆月別の交通事故の死傷者数(1年生の場合)
4月：693人 → 5月：1031人
- ◆交通事故の多い時間帯
午後2時～6時(放課後)：65%
- ◆交通事故に遭った原因
道路への急な飛び出し：39%

学校の新しい生活にも慣れ、戸外での遊びや活動が増える、これからの時期こそ交通事故の心配があります。ゴールデンウィークも控えており、学校では『遊んでいるボールを追いかけて路上に走り出る』など『飛び出し』をしないよう、放課後や休日の遊びについて指導するところです。毎日の登下校の様子も含めて、ご家庭でも注意を喚起する声かけをお願いいたします。

＝ ロックドンパン ＝ 初練習から軽快にステップ

ロックドンパンの練習が始まりました。今年も□□□□□さんのご指導で今月23日(水)の5校時に、体育館で全校児童が初練習を行いました。

高学年は毎年踊ってきたこともあり、最初からリズムに乗った軽やかな動きで、その表情からダンスを楽しんでいる様子を感じられました。幼稚園・保育園でも踊ってきた低学年も、手や足の動きのポイントを体でよく覚えており、初練習とは思えないリズム感がありました。



□□さんによると、旧中仙町の立町30周年を記念して始まったドンパン祭りでロックドンパンが初披露されたのが今から30年前。ロックドンパンは、県内で活躍する大館市在住のロックシンガーがアレンジした曲に、仙台市のエアロビクス・インストラクターが振付け、歌手・女優としても活躍する西崎みどりさんが手踊りをつけて完成させたもの。以来、ロックドンパンが子どもたちを通して地域にすっかり根づいて、今でもドンパン祭りを盛り上げている様子を会場でご覧になった西崎さんも喜んでいただけたことでした。

そのロックドンパンを子どもたちが披露するのは、本校運動会(5月10日)です。ロックドンパンを通してグラウンドが一つになるときです。どうぞご期待ください。

ご入学をお祝いして 1年生にプレゼントをいただきました

- ◎黄色の帽子(大仙地区交通安全協会様より)
 - ◎黄色の傘(大仙市商工会女性部様より)
 - ◎野球の帽子(楽天イーグルス球団様より)
- ありがとうございました。



＝ 全国学力・学習状況調査 ＝ 様々な情報を整理して考え 的確に書き表す力が必要!

今年度で8回目となる全国学力・学習状況調査が4月22日(火)に実施され、本校でも6年生が難しい問題に取り組みました。

この調査は、全国の小学6年と中学3年の全員を対象に実施。国語と算数の教科で実施し、基礎的な力を試すA問題と、知識を活用する力を試すB問題があります。

【実施内容】

時 限	調査内容
1時限目	国語A 算数A
2時限目	国語B
3時限目	算数B
4時限目	児童質問紙

さて、この問題が難しい理由は次の3点です。①長い文章を読まなければならないこと。②問題文の意味や様々な資料を正確に読み取らなければならないこと。③わかったことを限られた字数や数式で的確に書き表さなければならないこと。しかし、問題に集中し、文をしっかりと読み取り、順序よく考えていくと答えられる問題です。



このように、この問題で求められていることは、ただ単に知識を覚えているだけでなく、覚えた知識を使って考えることや、考えたことをわかりやすく表すことです。これは、これから未来を切り開いていく子どもたちに必要とされる力です。

とはいえ、6年生にとって、今まであまり見たこともない出題形式の問題。その問題に面食らいながらも、ふだんの授業で身につけた力を発揮しようと、一つ一つの問題に最後まであきらめず取り組んでいました。そして「知力に気力をプラスした学力」を発揮しました。

6年生が調査問題に向かう様子から、この前向きな気持ち、常に真剣な態度が、難しい問題にチャレンジするエネルギーになっていると感じました。